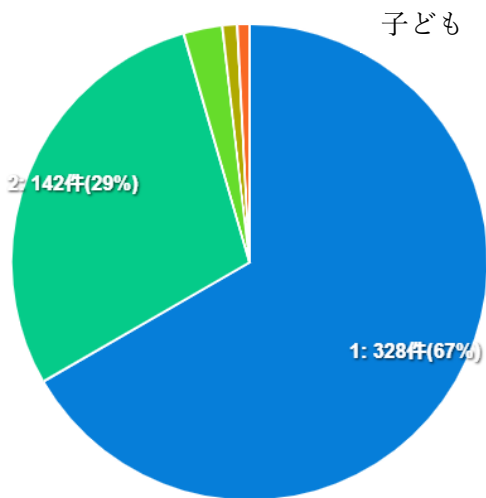
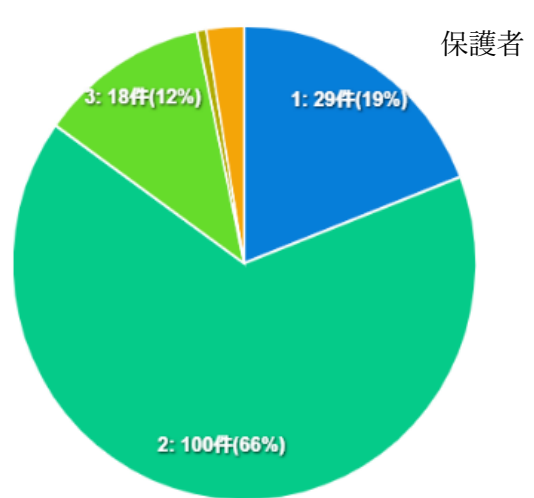


千郷小の学びについて～アンケート結果～

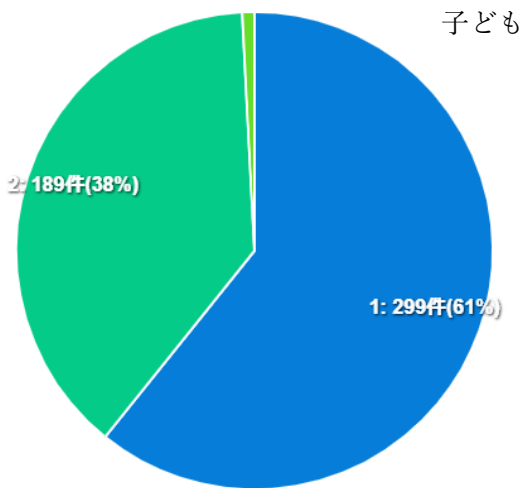
○冬休みは楽しかったですか。



○お子さんの冬休みは充実していましたか。



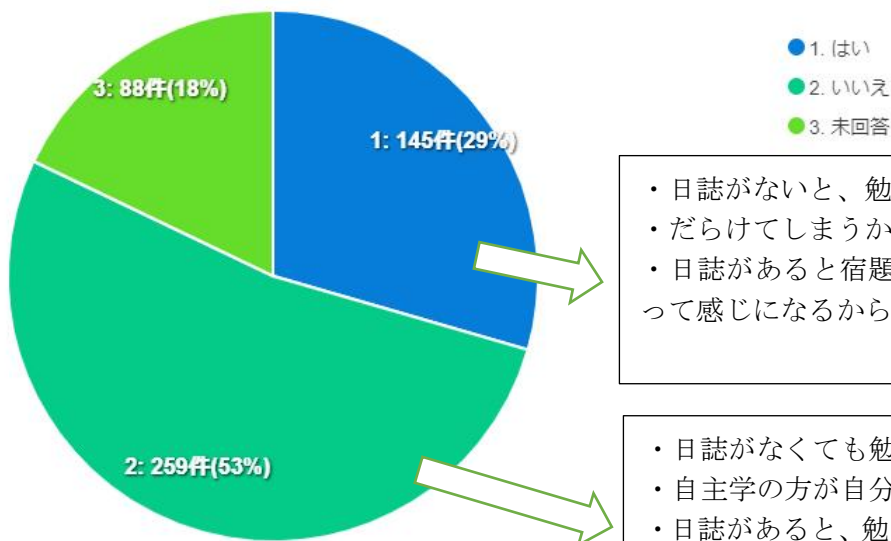
○冬休み中に「チャレンジちさと」のようなチャレンジをしましたか。



- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. 未回答

ジオラマ作り、毎日一品料理作り、縄跳び
カリンバで2曲ひく、勉強をたくさんした
掃除、第一次世界大戦などの歴史を調べた
算数のプリント、国語のプリント
色々な卵料理、ヨーヨーれんしゅう
リコーダーを練習した
2024年あけましておめでとうのやつ
ルービックキューブのスピードアップ

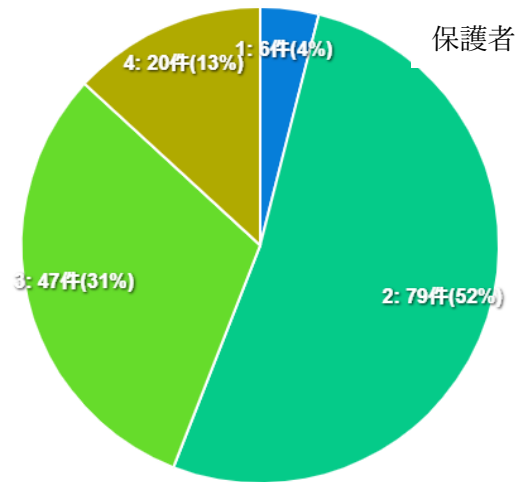
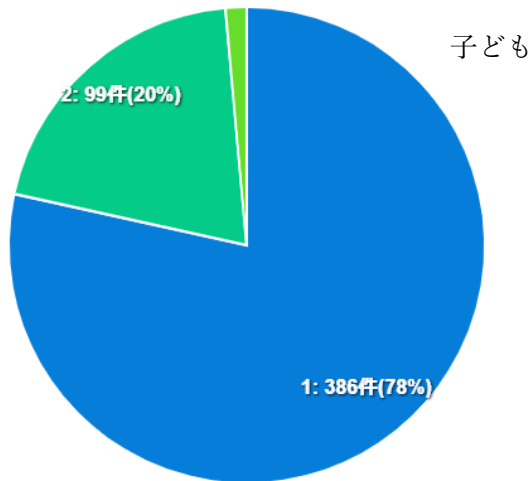
○冬休み日誌(にっし)は必要(ひつよう)でしたか。(2年生以上の方が教えてください)



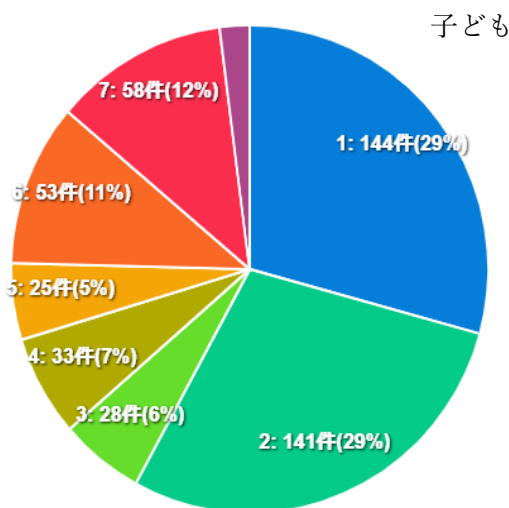
・日誌がないと、勉強を進んでできないから
・だらけてしまうから
・日誌があると宿題って感じがしてやらないといかん
って感じになるから

・日誌がなくても勉強ができたから
・自主学の方が自分にあった勉強ができるから
・日誌があると、勉強勉強ってなって、年末年始は、家族で過ごしたり、ゴロゴロしたいから(夏休みは、あったほうが良いと思います。)
・面倒くさいから

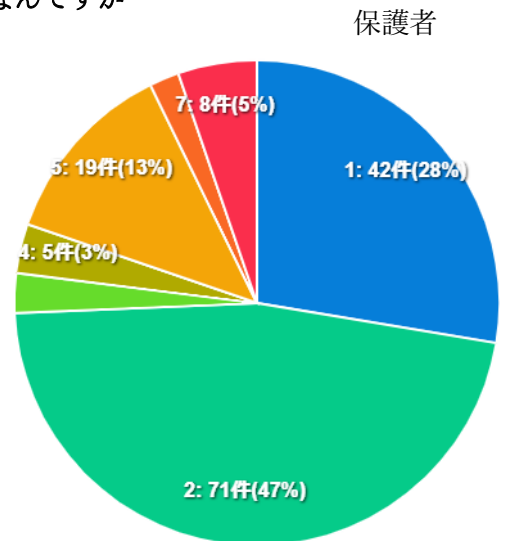
○冬休み自分から勉強ができましたか。 お子さんは、冬休みに自主的に学習に取り組んでいましたか。



○つぎのなかで、冬休みにもう少しがんばればよかったと思うことはなんですか



- 1. お手伝い
- 2. 勉強
- 3. 遊び
- 4. 習い事
- 5. 読書
- 6. 自分の趣味
- 7. その他



その他：早寝早起き、運動、読書

○お子さんが家庭学習（チャレンジちさとを含む）をする際に、心がけていること等がありましたらお書きください

〈見守り・ほめる・声かけ派〉

- ・自分で考えて学習したことに口を出さない、テストなどで結果が伴えばとにかく褒める
- ・子どもの興味があること、勉強の仕方など本人なりの工夫が見られるところを認めるようにしている。
- ・また子どもの興味がある事に親も興味を示し時には一緒に学習し学びを共感する。
- ・自分がやりたいと思ったことをやらせてあげるようにし、こちらからあまりアレコレ口出ししないようにする。相談されたりわからない事を聞かれたら答えるようにし、なるべくこちらが先回りしないように堪えています。ゲームや携帯も自由にしてはいますが、○時になったら宿題やる、などやり始める時間だけは決めさせてメリハリをつけるようには声かけしています。
- ・一緒に試してみようか 一緒に調べてみようよ。

・子供が考えた内容にあまり口をださないようにしている。勉強はした？など、声かけをしまいそうになるが、子どもが学習に自主的に取り組めるように、何度も声かけをしないようにしている。ただ、得意な教科は自主的に取り組むが、苦手な教科はあまりやらず、偏りがあるように思えるので、そういった時の対応が難しい。

こちらから声をかける前にほとんど終わらせているが悩んだりしてアイデアややり方を聞いてきた時は一緒に考えたりアドバイスしている。基本的には自分でできているので褒めている。

〈計画をたてる派〉

・毎日予定表を書く事を実施しています。時間をみて動く事が出来ています。予定と実績を書いて見比べる事で出来た事、出来なかったことに気づけます

・計画を一緒に立てる。(出来あがりをもどのようにするかを決め、いつまでにどこまで進めるかを決める。)・本人が自らやりたいことを選ぶこと、自分で完結できる目標またはゴールを設定できること。全体を通し、本人が評価でき振替りができること。

・今日は何を頑張ったか、明日は何を頑張るか などと毎日声かけするようにしている。

〈環境を整える派〉

・学習するときに同じ空間にいるようにして、聞きたいことがあるとすぐに質問できるようにしている。学校の宿題プリントを一先ずコピーして、休みの最後に復習でやってみて、理解できてるか一緒に確認している。

・成果が自分でも実感できるよう、記録の仕方を考慮しています。(チャレンジちさと)

・子どもが学習している時は、大人はテレビやスマホをみないようにしています。声かけは、宿題やった？ではなく、今日やることは終わったの？と聞いています。宿題やった？と聞くと半分程度でもやっていればやったと答え、やっていないと今やろうと思ったと返されるからです。なかなか自主的にできないので定期的にクラスで自主学習の発表会とかがあれば、やる気になるのかなと思います。

〈その他のご意見〉

・できるだけ自発的、自主的に勉強するまで待ちたいという気持ちは親として持っていますが、なかなか子どもの気持ちが自発的に勉強に向くことはありません。6年生は冬休み明けに課題テストがあったと思いますが「冬休みに弱点を克服しよう」とか「一度で合格しよう」とか前向きに頑張る姿勢は少なかったと感じます。子どもからの十分自分は頑張っているという気持ちとのズレはあるかもしれませんが、結果として休み明けテストは一度では合格できませんでした。頑張りの過程、自発的な行動…などは言わずに自分を律して行動出来る子は小学生ではなかなかいないのではないのでしょうか。課題の多い少ないは判断しにくいですが、今の学校からの課題で力がついてるとも正直思っていないです。家庭で補充すべき部分はたくさんあるのは承知していますが、中学校に行って困らない学習力のベースをつけて欲しいと考えます。

・終わったらゲームをしていいと普段から言っているのですが、決めたところまでは勉強も頑張っていました。ただやっぱり量はこなせないようです。1つのこと2ページと決めたらそれ以上は絶対やりたくない感じ。これだけで大丈夫かな？と今までの宿題の量からするといいのかな？と思ってしまいますね。

・子どもの興味があること、勉強の仕方など本人なりの工夫が見られるところを認めるようにしている。また子どもの興味がある事に親も興味を示し時には一緒に学習し学びを共感する。